

検討項目の公開・非公開の確認

1. 施設整備基本計画に関すること

第1回技術支援会議では、「施設整備の理念・基本方針」、「計画処理量の検討」、「処理方式の検討」についての事務局案をお示ししました。その中で、主に以下の旨のご助言をいただきました。

- ・ 理念・基本方針のうち『環境保全に係る自主基準は、法規制基準よりも厳しくします』とあるが、法規制基準の主旨も十分検討した上で精査することが望ましい。
- ・ 現時点における計画処理量の設定にあたっては、メーカーアンケートを行うための条件提示と位置付け、最終的に採用する将来の人口推計や減量目標値は、今後改定される市の上位計画を参考に検討することが望ましい。
- ・ 処理方式について、熱処理・原燃料化処理・灰資源化処理の比較評価内容は妥当と考える。「原燃料化処理方式」だけで可燃ごみの処理は完結しないため、「熱処理方式」を主体として検討するのが望ましい。ただし、焼却施設にメタン発酵施設を併設する方式は交付金優遇もあるため、まずは検討から除外しないことが望ましく、メーカーアンケートでコメントを求めるのがよい。

第2回技術支援会議では、施設規模や、処理方式（追加検討事項）、事業方式検討の考え方、施設整備・運営に係る概算事業費見積徴集を目的としたメーカーアンケートの内容についてご確認いただき、ご助言いただきたいと思います。

- ① 計画ごみ質・施設規模・系列数の検討（資料 2-1）
- ② 処理方式の検討（資料 2-2）
- ③ 事業方式の検討（資料 2-3）
- ④ メーカーアンケートの概要（資料 2-4）
- ⑤ メーカーアンケート・参入意向調査について（案）（資料 2-5）

2. 解体計画に関すること

第1回技術支援会議では、「解体工事方法」や「周辺環境」についての事務局案をお示ししました。その中で、主に以下の旨のご助言を頂きました。

- ・ 解体工事については、事例も多く、一般的な考え方である事務局案でよい。
- ・ 環境測定については、詳細な汚染物質の測定に加え、現場での粉じんの常時測定を活用するのが望ましく、事務局案の考え方でよい。

第2回技術支援会議では、解体工事に係る概算事業費見積徴集を目的としたゼネコンアンケートの内容についてご確認いただき、ご助言いただきたいと思います。

- ① ゼネコンアンケートの概要（資料3-1）
- ② ゼネコンアンケートについて（案）（資料3-2）